

## 日本バドミントン協会メールマガジン【2024年8月号】

4年に1度の祭典、オリンピックがパリで開催され、バドミントン競技は7月27日～8月5日まで実施されました。日本からは12名の選手が出場しました。

結果は皆さんもご存じの方も多いかもかもしれませんが、「女子ダブルス志田・松山ペア」「混合ダブルス渡辺・東野ペア」がそれぞれ銅メダルを獲得。リオオリンピック以来となる複数種目でのメダルとなりました。

特に渡辺・東野ペアは2大会連続のメダル獲得となり、日本バドミントン界では初の同一選手・ペアによる2大会連続メダル獲得となります。

8月は20日～25日まで凱旋試合となるダイハツジャパンオープンが横浜で開催されます。パリオリンピック代表選手はもちろん、ここからロサンゼルスオリンピックに向けて活躍が期待される選手も出場します。女子シングルス「宮崎選手」など若手選手の活躍も期待される大会でもあり、次のロサンゼルスオリンピックに向けてのスタートとなります。継続してメダルを獲得できる競技としてさらに進化していきたいと思えます。

(強化本部 舩田圭太)



### 【各種大会 Topics (ダイハツジャパンオープン2024のご案内)】

パリオリンピックでの余韻を受けて、BWF ワールドツアー再開後最初の国際大会となる、ダイハツジャパンオープン2024が8月20日(火)から25日(日)まで、横浜市で開催されます。

見事銅メダルを獲得した混合ダブルス「ワタガシペア」、女子ダブルス「シダマツペア」、メダルには届きませんでした。男女シングルスの世界ランキング上位に君臨する山口茜選手、奈良岡功大選手らパリオリンピックで活躍した日本代表選手はもちろん、世界ランキングのTOP選手達が集う、ハイレベルかつ注目度の高い試合が目白押しです。

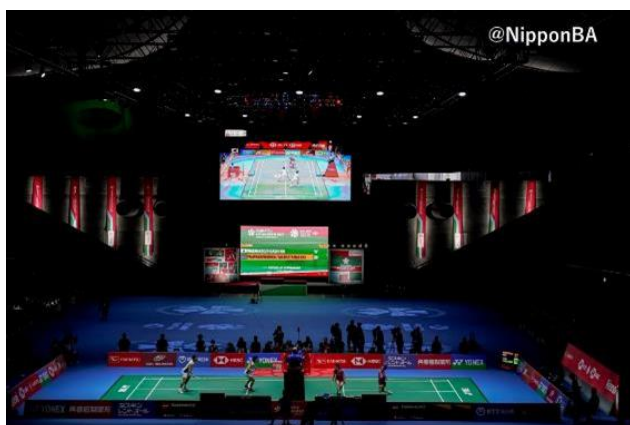
会場は大会史上最大規模となる横浜アリーナで開催します。みなさまのご来場を心よりお待ちしております！

大会公式 HP: <https://daihatsu-japan-open.com/2024/>

本文書を無断でダウンロードし、他への転載を禁止します。福島県バドミントン協会 総務委員会

# 日本バドミントン協会メールマガジン 【2024年8月号】

(事業本部 大野 淳)



## 【リレーコラム(パリオリンピック渡航記)】

世界中が目撃したように「スポーツが街に出ていく」ターニングポイントとなった大会ではないかと思います。セーヌ川での選手入場やエッフェル塔をバックにした開幕イベント。ストリートやパークといったスケートボードを中心とする各種アーバンスポーツ。ベルサイユ宮殿内の馬術やパリ市内を巡る自転車ロードレースなどなど。これまでスポーツと言えばスタジアムやアリーナに閉じていた感がありますが、スポーツが社会生活に溶け込み、スポーツが成熟した文化として位置づけられていたと感じます。バドミントンも広く世界から愛される競技であることが確認できたし、何より日本選手の活躍に感動していました。

また、アーバンスポーツとしての「エアバドミントン」の可能性も感じたパリでした。

(日本バドミントン協会会長 村井 満)



本文書を無断でダウンロードし、他への転載を禁止します。福島県バドミントン協会 総務委員会

